

道路河川の維持管理を 包括的民間委託した事例紹介

大空町における事例

I. 業務の概要

- ①発注方式: 包括的民間委託
- ②実施期間: 平成22年度～平成30年度の8カ年
- ③対象施設
町道、町管理河川
- ④業務内容: 町管理の道路(除雪含む)・橋梁・河川の日常的な維持管理を包括して委託
(行政判断・行政権の行使を伴う業務を除く)

II. 入札参加資格(一部抜粋)

- ・大空町内に事務所等を設けている法人その他の団体

III. 導入効果

- ・受託者は長期計画の元、計画的な設備投資や人材確保が可能

上富良野町における事例

I. 業務の概要

- ①発注方式: 包括的民間委託
- ②実施期間: 平成29年度より年度毎に継続中
※平成28年までは町道の維持管理のみ
- ③対象施設
町道、町管理河川、排水路(農業用)
- ④業務内容: 道路維持補修業務、除排雪業務、
普通河川維持補修・排水路維持補修、
小規模災害復旧業務を包括

II. 入札参加資格(一部抜粋)

- ・町内で町道維持管理業務又は除排雪業務の実績を有する者がいること。
- ・町内の道路事情等に精通したオペレーターを配置できること。
- ・河川維持管理の知識及び修繕に関する実務経験者がいること。

III. 導入効果

- ・維持管理の効率化、コスト縮減、発注業務の負担軽減、効率化
- ・災害対応や除雪、道路、河川等の維持管理における地域維持事業の担い手確保

- ・両町とも、道路・河川の包括的民間委託を、それぞれの町の実態に合わせて、単年度もしくは複数年度での発注をしている。
- ・包括的民間委託を導入した効果はあった。
- ・入札参加資格に、町内に事務所等を設けていることや町内での維持管理の実績を求めるなど、地域企業が受注できるような配慮があった。